

日刊 發行所 川崎文治 本社 同番地 (電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所

定価 一月五圓 三月一十圓 半年一十圓 一年一十圓 郵税別 廣告料 五字一圓 十字一圓 二十字一圓 五十字一圓 刊行日 日曜大祭 日曜日 休刊日 日曜日 休刊日 福島縣石城郡平野町長橋三三番地 電話六三〇番

二月廿六日夕刊

金解禁と不景氣
前代議士 木村清治 (三)

彼組閣當時軍事費整理を高潮し乍ら實行豫算に於て弱い農商工方面に多くの削減を加へ、軍部は只だ申譯に過ぎなかつたのも之が爲めである。

減俸案を閣議で決定すると同時に首相の聲明書まで發表し「官吏俸給の減額は好ましくないが國情己むを得ない」と切言した。若し彼等の言ふ所にして真ならば、たゞ實行に邁進すべき

である、然るに事は全然その反對で世論の包圍攻撃に出會するや、直に挫折してしまつた、餘りに自信なく餘りに實行力が無過ぎるではないか、現内閣は今後色々な事を宣傳し、また計畫するであらう、しかもそれに少しの信用をも置くことができないのは、減俸問題で明にされた、國事多端のとき、かくも信頼できない現内閣をもつてゐることは不幸の極である。

第三に、社會大衆の實生活に對し全然無理解であることは、現内閣の正體の一面でなければならぬ、現内閣の背後にどんな勢力が控

へてゐるか、現内閣が如何なる巨手によつて動かされつゝあるかは知る人ぞ知る社會國民の實生活に對し全然理解をもたないのは當然である、更めて言ふまでもなく多數國民の實生活に對して正しい理解をもち、深い同情をもつことは今日及今後の爲政者として絶対に必要な資格であるから、之れを缺ける現内閣は今日及今後の政局を擔當する資格がないのである、現内閣が社會政策を云々し失業對策を云々するもその社會政策や失業對策は魂の抜けたものであり、形だけのものである。

可認物便郵種三第 (號二十百八千一第) 聞新日每警常 (日曜木)

内科、小兒科、花柳病科

藤沼醫院

入院需應

平町紺屋町 電話五五〇七番

春の帽子と靴下

平町五丁目 モリタヤ 電話三五三番

● 本月の特價品と

- 帽子 1.45
- 折帽 0.25
- 學生靴 0.40
- 通學服 1.40
- 學生カバン 0.32

● 皆様のお氣に召すスマーとなしてモダーンな春の帽子靴下が到着致しました

● お子様のお入學用の帽子カバン通學服が色々取揃へました

切斷の苦しみなく、ゆひはれ、やけど、淋病、梅毒、きりきり、乳はれ、くさ、りうます、其他化膿するもの一切

靈藥ムテキ

發賣元 **阿康藥店**

スグキク 風、頭痛、効力本位 神經痛 **ラヒト** 有偽物、要注意

丹波博士創製 たんばあめ

平町紺屋町 電話五五〇七番

磐城名物

干やなぎ 塩から

御進物に好適 御用命次第 廉價御提供

魚問屋

目丁四平 屋問魚屋市丸 番三一話電

眼鏡 蓄音器

トキハヤ 平町一丁目

美味で 評判の **イワキザン**

電話三五二番

體弱、寒暖計、關大藥局 電話〇番

御進物には

ヤマフルの商品券が一番

醤油味噌 たひら正宗 鯉節食料品

和久井屋 電話〇五番

漆器の御用は是非... 和久井屋へ

御進物には

ヤマフルの商品券が一番

鹽屋

山崎合名會社

福島縣平町 電話(營業部) 一〇番 (醸造工場) 二七番

耳鼻咽喉科専門

場所 (舊診療所裏通り)

合津醫院

平町仲田町(電話五五九)

動力使用 最新獨逸式製材機取付

製板製材 並に諸建築用材一式請負

増尾木工場

迅速—丁寧—安價

平町仲町 **増尾甚市郎** 電話四六九番

美味滋養 シュークリーム 一ツ五錢

平町四丁目 **ヤトモツマ** 番四一二話電

鈴木萬次郎氏逝去

助川啓四郎氏補欠

本縣第二區衆議院議員當選者鈴木萬次郎氏(民政)は本日午前二時頃心臓病で死亡した爲め補欠として同區次點者助川啓四郎氏(中立)が當選者に加へらるゝ事となつたと

けい豫算審議町會

水道豫算も上提

既報明年度を附議すべし平町會は本日午前十時半より開會、伏見町長歳出歳入の各項目を説明し青沼録太郎氏は

戸数割は資産の變動ある爲め毎年二回宛審議すべき事になつて居た所先般の町會に於て遠藤助役は役場費を節約する爲めその審議を一回と爲す可き旨の御意見を述べた然るに今回の役場費は何等是れが爲めの削減と見らるべき點がないが是れは如何致した事か <tr><td>と質ぬる所あり伏見町長及び遠藤助役は「戸数割を一回の審議となした事に依つて生み出される金はあるが本年は家賃賃貸調査及び是れが調査員選挙等ある爲め其の費用が加算される事となる」と答へ日程を變更し特別會計たる水道事業費を上提し伏見町長説明する所あり青沼氏の動議に基き明日及び明後日を議案調査の爲め休會し三月一日本會議に移るべく決定午後一時半散會した内に水道事業費豫算は左記の如くにて歳出經常部に於ては二千九百六十</td></tr>	と質ぬる所あり伏見町長及び遠藤助役は「戸数割を一回の審議となした事に依つて生み出される金はあるが本年は家賃賃貸調査及び是れが調査員選挙等ある爲め其の費用が加算される事となる」と答へ日程を變更し特別會計たる水道事業費を上提し伏見町長説明する所あり青沼氏の動議に基き明日及び明後日を議案調査の爲め休會し三月一日本會議に移るべく決定午後一時半散會した内に水道事業費豫算は左記の如くにて歳出經常部に於ては二千九百六十
と質ぬる所あり伏見町長及び遠藤助役は「戸数割を一回の審議となした事に依つて生み出される金はあるが本年は家賃賃貸調査及び是れが調査員選挙等ある爲め其の費用が加算される事となる」と答へ日程を變更し特別會計たる水道事業費を上提し伏見町長説明する所あり青沼氏の動議に基き明日及び明後日を議案調査の爲め休會し三月一日本會議に移るべく決定午後一時半散會した内に水道事業費豫算は左記の如くにて歳出經常部に於ては二千九百六十	

(三)送水管	五、四七	四、一四〇
(四)配水池	四、四〇〇	四、四〇〇
(五)配水費	三〇、二〇〇	三〇、一〇〇
(六)測量費	一、〇〇〇	
(七)器具費	二、〇〇〇	三、〇〇〇
(八)雑工事	二、二八	△六八一
水源費導水	△六、六〇〇	
管及建物費	△六、六〇〇	
公債費本年	二、七〇〇	八、〇五〇
度所費額	五、五〇〇	一、〇〇〇
計	三六、三〇一	三六、三〇一
歳出總計	三七、五三三	三六、三〇一

氣狂陽氣が常態に

ジリジリと下り坂

四五日來續いた異常の暖さも二十四日の最高気温二十四度九分を時として二十五日午前六時の気温は一度に下つて常態に復さぬまでも漸次下り坂の模様であるから一足飛に四月半ばの陽氣に逆戻りして折角縮びかけた梅の蕾は再び堅く閉ぢられて當分お預かりになつた譯だが、天氣は今明日は稍風強く晴れ勝だらうとの事小名濱測候所長は語る「数日來續いたこの氣違ひ陽氣も漸く下降の徴を現し昨日を時として今晚明日と漸次下りそめる模様です。併し急激に下るやうなことはなくジリジリと下り坂の常態に復しませう

漁船建造補助

農林省ではかねて遠洋漁業獎勵金交付方を申請中であつた石城郡江名町漁業家澤辰之助氏の新造船築福丸に對し五千四百七十六圓の建造費補助金を交付の旨廿四日縣經由で指令あつたその内譯に見れば總噸數五十噸で一噸當り三十二圓機關百二馬力に對し一馬力卅八圓の割合である

赤湯の岩城屋

岩代赤湯赤湯温泉は福島市金谷川松川より自動車の便あるが今度別館を新築した岩城屋旅館は主人が石城郡出身者である爲め特に同郡からの入湯客を歓迎する由にて宿泊料は一泊一圓廿錢から二圓まで婦人病や腰痛、脚氣、神経痛に特效ある山

平町人事

△出生
△結婚
△出生
△結婚

小名濱測候所談

海道東の低氣壓から出た不連続線が關東東海に引つかつてゐた爲め慢性的の形となり更に陽氣を加へたものであります

兒童性能機

小名濱校設備
石城郡小名濱町内郷村小學校では卒業兒童就職のため性能機を購入し求職兒童の便宜を計つてゐる本年求職兒童は五十名以上に達したと

斷線問題で受け太刀

會社我を折る
平町電燈料値下委員會は今二十六日町會の終了をまつて役場會議室に開き再度の

磐銀の開業期は

五月一日頃らし

支拂濟み既に二萬餘圓
大口預金も諒解進捗

平町警署銀行では二十八日頃役會を開き引續き三月末日までの休業繼續方を協議決定する等であるが、同行では五月二十七日より引續き百圓未満の小口預金を拂ひ戻して居り現在は小口預金總額の約六分強二萬餘圓を白井債券引受人の名義で支拂ひ済みとなつてゐるので目下九分通り進行してゐる、大口預金の開業承認認調印もこれに刺戟されて非

中堅農民講習

郡農會主催で

石城郡農會主催中堅農民講習會は来る三月五七八二十一日の四日間開催されるが講師は古賀大垣内兩技師

春先に急性的胃腸炎

市中原市
春先から段々多くなつて來る急性的胃腸炎は最も多く見られる場合飲食物の不衛生から來ます、即ち腐敗した飲食物又は非常に多量の飲食物を一時に攝取した際或は不消化物の例へば脂肪の多いもの香料の強い料理などを多量に又は度々食べた場合或はまた非常に熱い物などが反對に大變冷たい飲食物などを攝取したり又個人的に特異質のある人が蟹、鮭

斷線問題で受け太刀

會社我を折る
平町電燈料値下委員會は今二十六日町會の終了をまつて役場會議室に開き再度の

內容物

を下さしめ

るのも一法であります。若し有害物が既に腸に達したと思はれたら下劑等を與へて速かに排除する方法を取らねばなりません。そして胃部の痛みは濕布を試み又懷爐で腹部を暖めるのもよい然し治療上最も必要なのは飲食物の養生で多くは一、二日間始ど

斷食せ

しめ僅に冷たい茶又水の小片などを少量づつ與へて次第に重湯葛湯野菜スープ等を與へ軽く魚肉粥などを與へ次第に普通の固形食に移るが宜らしいのです(市原醫院長市原卯太郎氏談)

健胃散

小野常治謹製

明日の豫氣天

北東の風
小雨模様

指環常盤屋

平壺電三九九